

株式会社ファイバーゲート

2022年3月23日

個人投資家向けオンライン会社説明会



上場市場：東証第一部 札証
証券コード：9450

- 会社紹介
- 2022年6月期2Q決算実績
- 2022年6月期通期決算見通し
- トピックス



Fibergate Inc.

株式会社ファイバークート

通信機器の開発・製造から電気通信サービスまで
一貫して手がける（通信系キャリア以外の）

独立系Wi-Fiソリューション企業

***独立系公衆無線LAN 事業者**

公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスサービス分野で、総務省（総合通信基盤局事業政策課）管轄業者
かつ提供区域が全国の業者は、現在15社で、当社は大手キャリアと肩を並べる存在

ホームユース事業



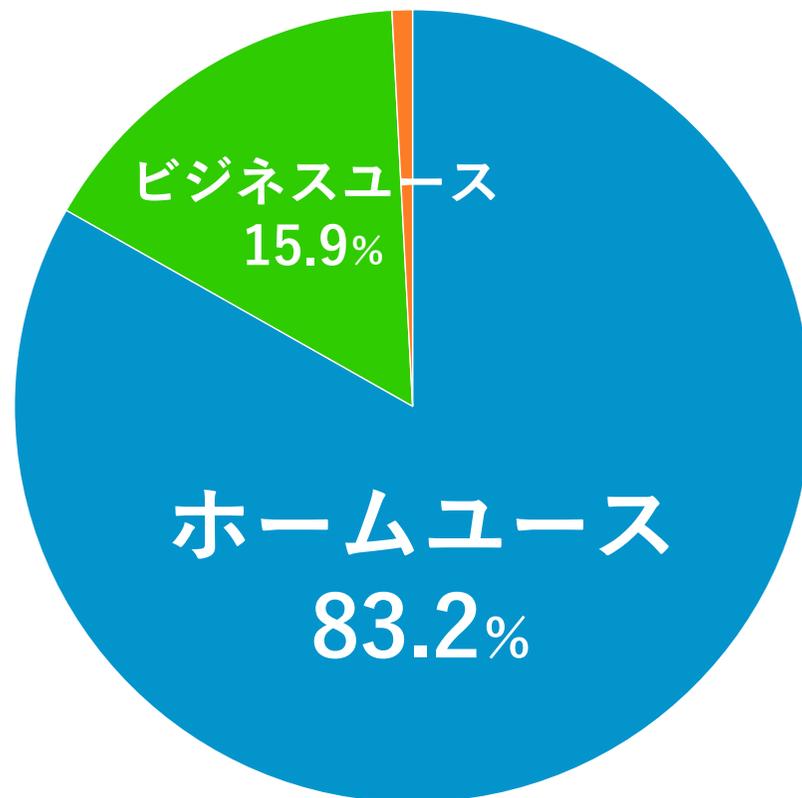
- ・マンション・アパート向け全戸一括インターネット接続サービスの提供
- ・顧客は集合住宅オーナー

ビジネスユース事業

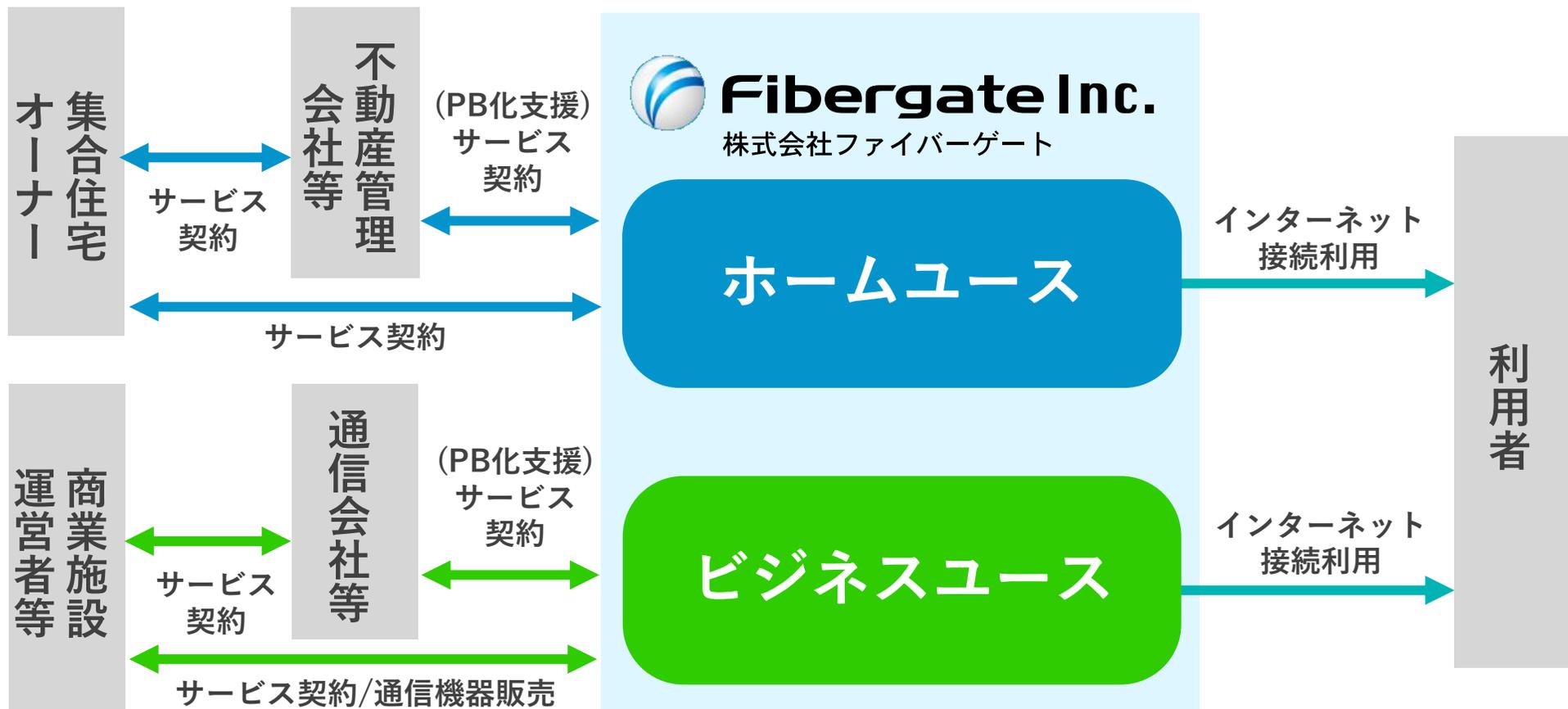


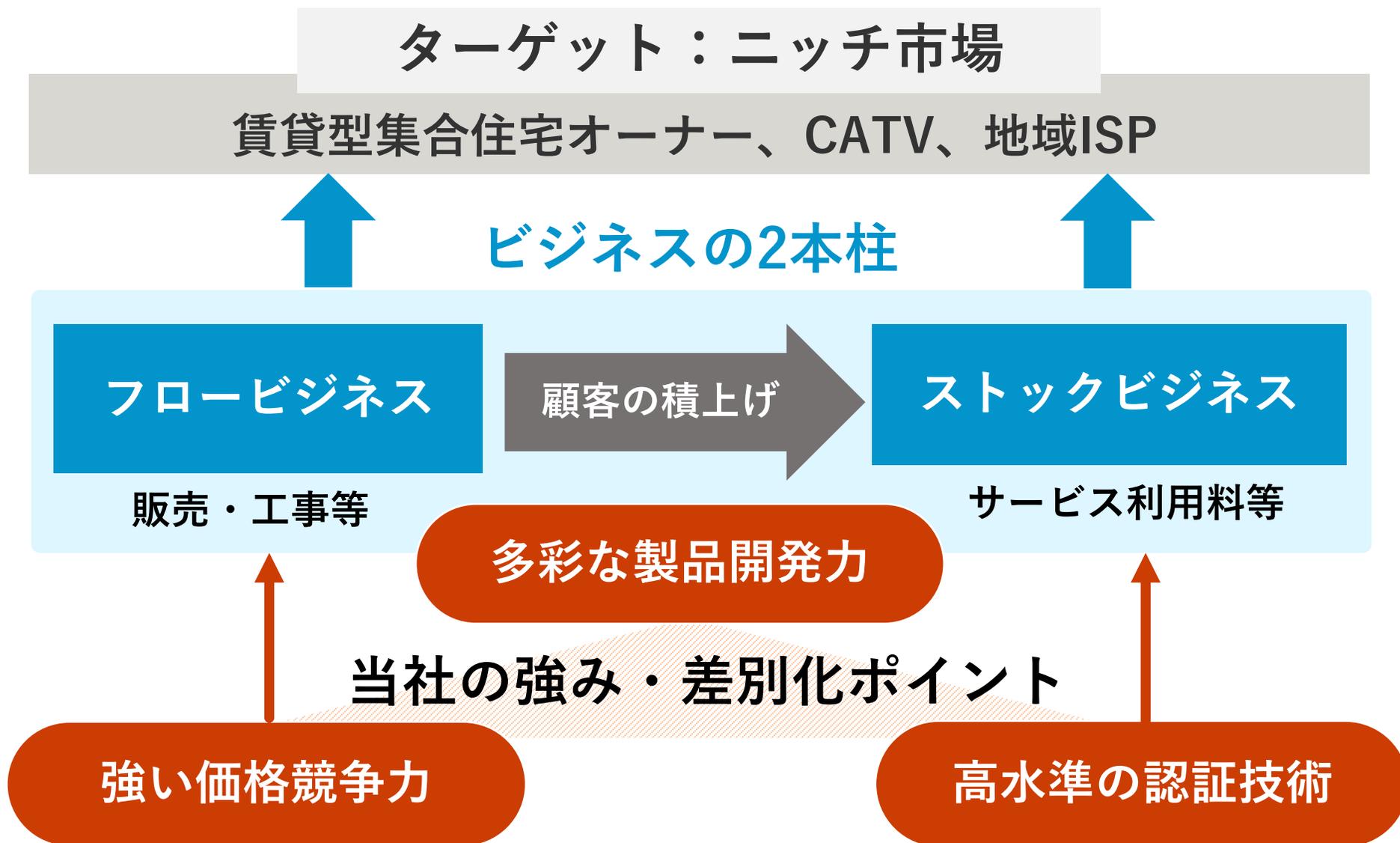
- ・フリーWi-Fi事業(観光地、商業施設向け)
- ・法人ネットワーク事業
- ・Wi-Fiプロダクト事業
- ・顧客は観光自治体、商業施設などのロケーションオーナー

売上構成内訳



2021/6期実績





Forward to “Alternative Carrier”

～全ての通信のゲートウェイを目指して～

4G/LTE/5G



衛星通信



Wi-Fi



ビフォーコロナの世界

Wi-Fiは“集客ツール”

アフター/ウィズコロナ の世界見通し

Wi-Fiは生活必需の“インフラ”へ
快適・安全な通信環境
大容量通信
安価・利便性高いソリューション
へのニーズは一層拡大へ



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

2022年6月期2Q決算実績

1

2022/6期2Q実績：9%増収15%経常減益

- ✓ 主力のホームユースが堅調を維持する一方、ビジネスユースは苦戦という構図は変わらず。本社管理費増も重石に。
- ✓ ただし、1Q時点の30%減益からは急速に持ち直し。ホームユースの堅調、ビジネスユースも緩やかながらも回復傾向は鮮明

2

2022/6期通期見通し：26%増収12%経常増益

- ✓ 従来見通しは据置き。3Q以降にホームユースではIPカメラやIoT関連が、ビジネスユースでは人流回復効果が、それぞれ牽引との想定継続
- ✓ リスク要因はコロナ禍再燃による人流停滞や半導体不足に伴う部材原価上昇など。ただし、現時点で原価上昇はある程度見通しに織込済

2022/6期2Q連結決算概要

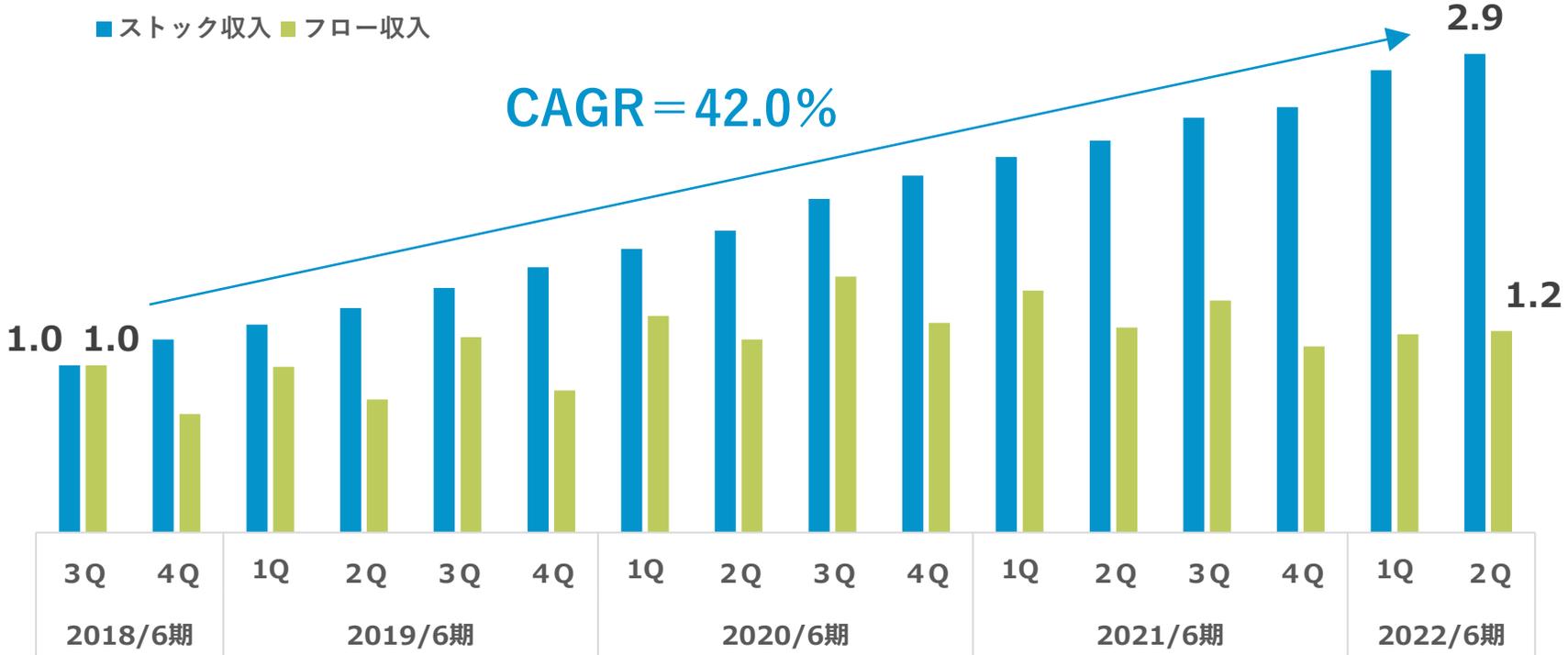
- 前年比9%増収、15%経常減益。主力のホームユースが堅調を維持する一方、ビジネスユースは苦戦という構図は変わらず。本社管理費増も重石に。
ただし、1Q時点の30%減益からは急速に持ち直し
- 通期見通しに対する進捗率は約4割。下期偏重型想定に変更なし。懸念材料はホームユースの競争激化

(百万円) 百万円未満切り捨て 0.1%未満四捨五入	2021/6期 2Q実績	2022/6期2Q			2022/6期通期	
		実績	前年差異	前年比	見通し	2Q進捗率
売上高	4,177	4,582	+404	+9.7%	10,750	42.6%
ホームユース	3,374	3,907	+532	+15.8%	8,630	45.3%
ビジネスユース	800	594	▲206	▲25.8%	1,600	37.1%
その他	2	80	+78	36.4倍	520	15.5%
営業利益	863	734	▲129	▲15.0%	1,770	41.5%
ホームユース	931	1,063	+132	+14.2%	2,270	46.8%
ビジネスユース	293	129	▲163	▲55.7%	610	21.3%
その他	1	4	+3	3.9倍	▲20	-
調整	▲362	▲463	▲100	▲27.9%	▲1,090	42.5%
経常利益	852	719	▲133	▲15.6%	1,730	41.6%
経常利益率	20.4%	15.7%	▲4.7pp	-	16.1%	-
当期純利益	564	481	▲83	▲14.8%	1,180	40.8%

ストック収入・フロー収入の推移

- ストック収入は上場以来15四半期連続で拡大。2Q実績は2018/6期3Q基準で2.9倍に
- 2018/6期3Qからの成長ピッチも年率42%と高水準を維持。契約戸数の積上げが奏功。ただし、レジデンス契約の競争は着実に激化しており、一段の成長ピッチ加速に向けての布石は今後の課題と位置づけ

ストック収入・フロー収入の四半期推移

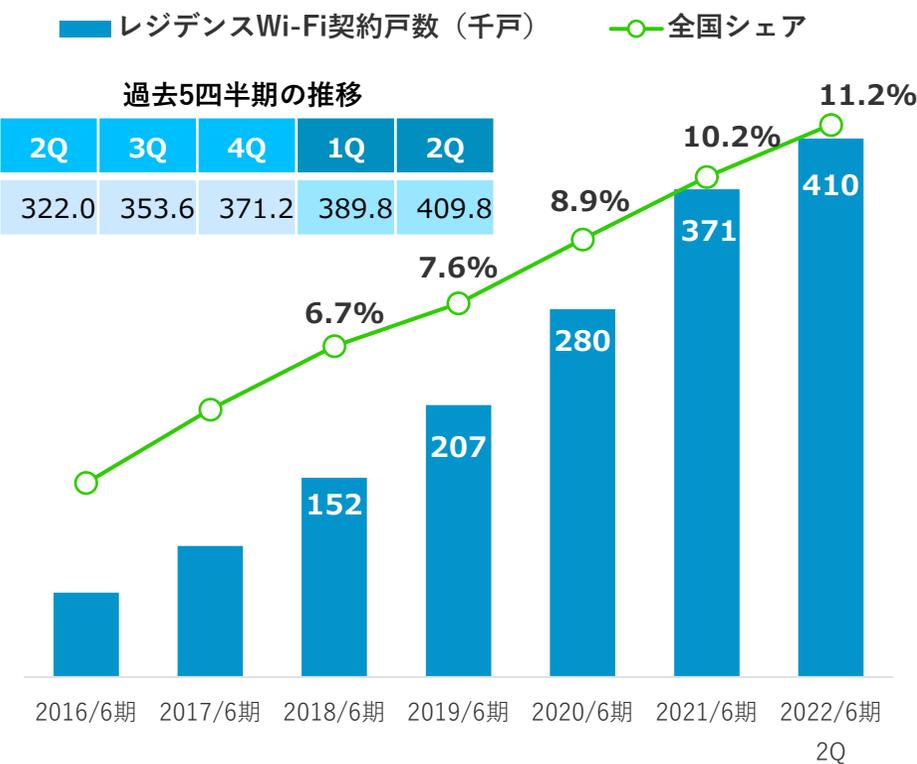


注) 2018/6期3Q=1 として指数化。小数点以下の差により、同じ数値表記にもかかわらず、見かけ上グラフの高さに違いが生じることがある
この収入内訳は当社定義に基づく連続性のある比較数字であり、収益認識基準下における期間按分売上などとは厳密には異なる

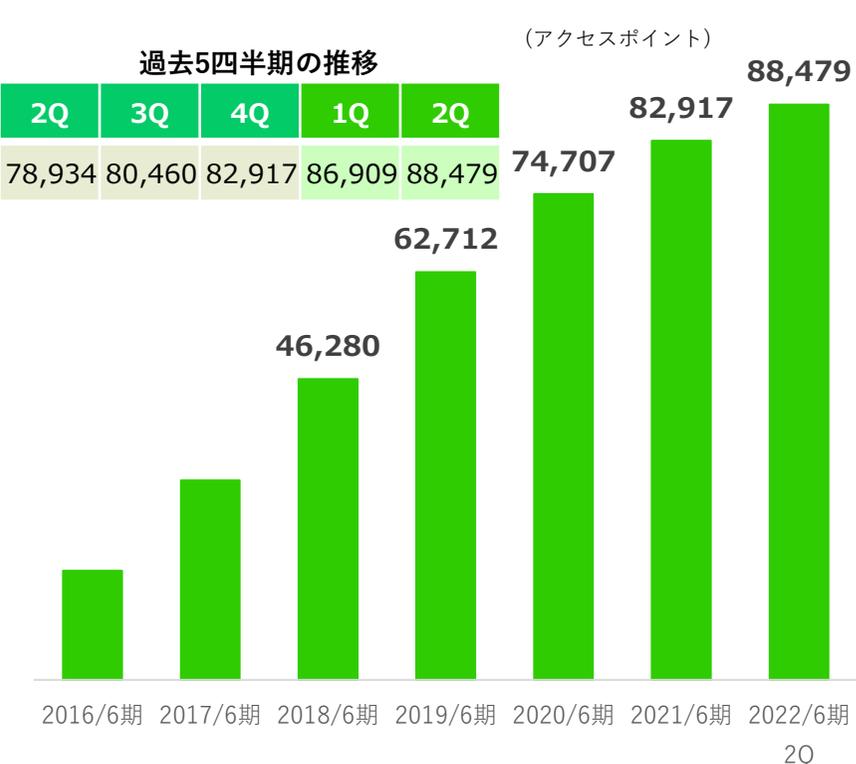
12 主要指標の推移

- レジデンスWi-Fi契約戸数は2Q末で約41万戸。
リモートワーク浸透や新築アパート向け拡販により契約戸数を着実に積上げ。
一方、既築アパート向けは潜在市場の顕在化進み、徐々に拡大ピッチは鈍化
- フリーWi-Fiのアクセスポイントは8.8万ポイント。人流回復あるも、Wi-Fi設置需要はやや遅行気味

レジデンスWi-Fi契約戸数と全国シェアの推移



フリーWi-Fiアクセスポイント数 (注) 推移



*全国シェアはMM総研発表による全戸一括型マンションISPの提供戸数総数（各3月末現在）を当社会計年度末（もしくは直近四半期末）の契約戸数実績で除して算出

(注) 当社の認証システムを利用しているアクセスポイント数



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

2022年6月期決算見通し

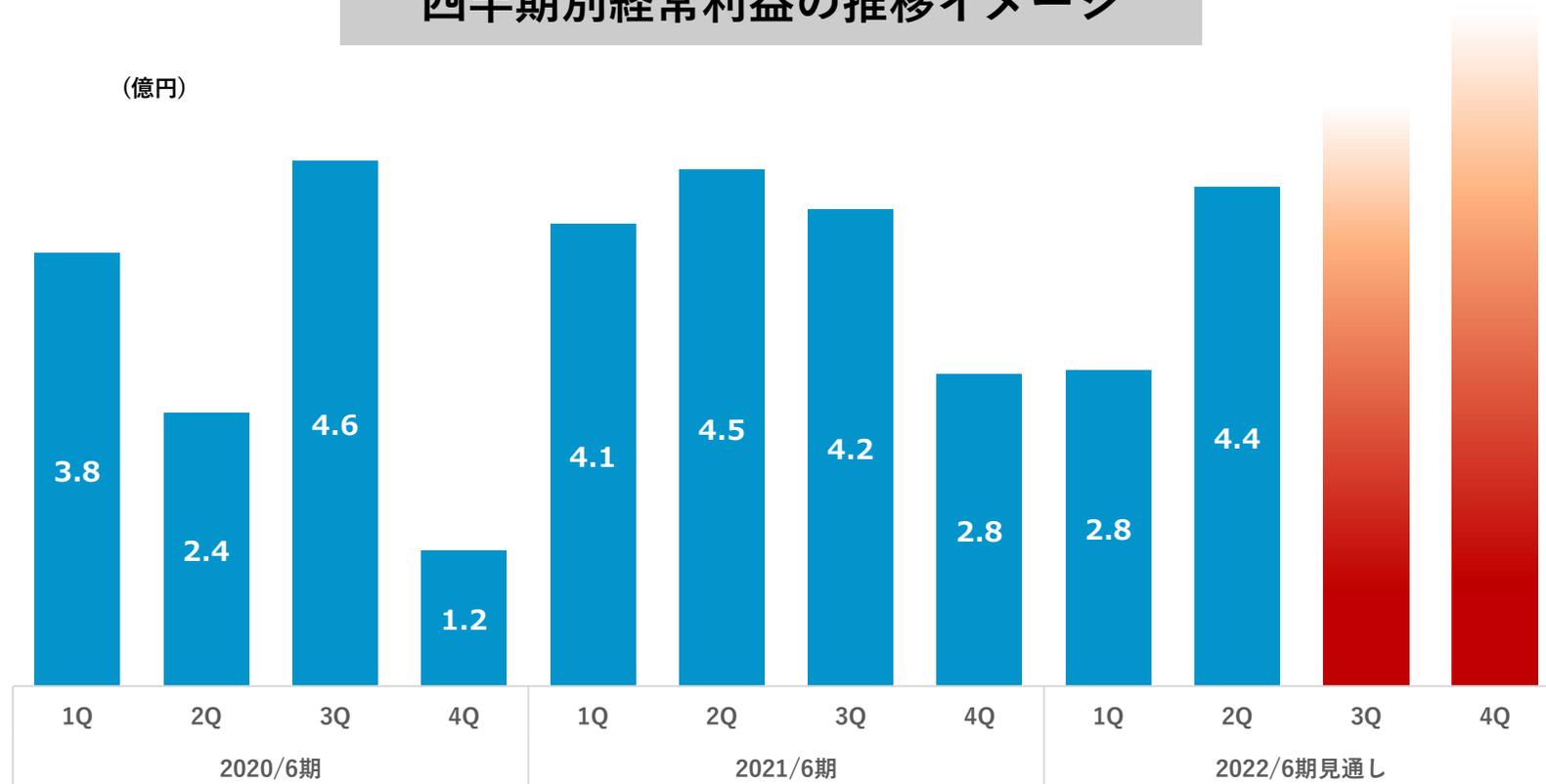
2022/6期連結決算見通し① 総括表

- 通期では従来見通しを据置き、27%増収12%経常増益を想定
- 1Q利益はスロースタートとなったが、2Q利益は前年並みの水準を回復。通常ベースの収益力への回帰進む。今後はカメラ搭載製品などの高付加価値化により、ホームユース主体に伸長を想定

(百万円。百万円未満切り捨て)	2020/6期	2021/6期	2022/6期 見通し	前年比	
				増減額	増減率
売上高	7,424	8,491	10,750	+2,258	+26.6%
ホームユース事業	5,712	7,067	8,630	+1,562	+22.1%
ビジネスユース事業	1,712	1,353	1,600	+246	+18.2%
その他	0	70	520	+449	7.4倍
営業利益	1,234	1,559	1,770	+210	+13.5%
ホームユース事業	1,484	1,871	2,270	+398	+21.3%
ビジネスユース事業	507	441	610	+168	+38.2%
その他	▲1	6	▲20	▲26	赤転
調整	▲755	▲759	▲1,090	▲330	▲43.5%
経常利益	1,215	1,543	1,730	+186	+12.1%
当期純利益	722	1,019	1,180	+160	+15.8%
* < 前提 >					
レジデンスWi-Fi契約戸数 (千戸)	279.9	371.2	477.0	+105.7	+28.5%
フリーWi-Fiアクセスポイント数 (千AP)	74.7	82.9	84.7	+1.7	+2.2%

- 2Qは歴史的にも高水準の経常利益を計上。低水準となった4Q、1Qの調整局面を経て、今後はより高い水準の利益計上を想定
- リスク要因は、コロナ禍再燃による人流停滞や半導体不足に伴う部材原価上昇などを想定。ただし、現時点で原価上昇はある程度見通しに織込済

四半期別経常利益の推移イメージ



- 3Q以降は収益拡大ピッチの加速に注力。顧客ターゲットの拡大にシフト。ビジネスユースでは従来の商業地向けからメディカル、観光領域をターゲットに設定し、既に実績も順調に蓄積
- ホームユースでは新サービス拡販や非大口顧客開拓、新築アパートの獲得などを展開。新築案件増は納期長期化から当期業績にすぐには結び付かない公算大きいですが、需要構造の変化への布石として対応推進

ホームユース事業

- ① IPカメラ/IoT製品
 - ✓ 下期より、IPカメラ/IoTといった高付加価値サービス本格化
- ② 中小アパートなど非大口顧客開拓
 - ✓ 賃貸住宅におけるWi-Fi環境ニーズ拡大
 - ✓ 当社源流の中小アパート向けWi-Fi需要の掘り起こしに知見ある営業スタッフを増員
- ③ 新築アパート
 - ✓ 既築アパートのWi-Fi設置潜在市場は顕在化進捗により徐々に縮小
 - ✓ 今後はより既築物件から新築物件へ需要の主体がシフトする公算
 - ✓ ただし、受注納期は長期化を甘受（既築案件の受注納期が比較的短期）

ビジネスユース事業

営業推進本部下にビジネスユース営業部を新たに設置
（従来は同本部内に専担部門は非設置）

商業地からターゲットシフトを開始

ターゲット領域

- ① メディカル領域 **Medical-Wi-Fi**
 - ✓ 病院向け無料Wi-Fiサービス
 - ✓ 介護施設向けWi-Fiサービス
- ② 観光領域
 - ✓ リゾートホテル向けWi-Fiサービス
 - ✓ Wi-Fi BUSサービス
観光バス・貸切バス・高速バス向けなど



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

トピックス

新世代型SDGsエコロジーマンション

再生可能エネルギー & IoT対応の新世代型SDGsエコロジーマンション建設竣工

再生可能エネルギー供給



ファイバゲート100%子会社

IoTシステム/衛星通信Wi-Fi提供



Fibergate Inc.

株式会社ファイバゲート

不動産開発・所有



FG Smart Asset

ファイバゲート100%子会社

<新世代型SDGsエコロジーマンションの特徴>

1. 自家発電自家消費型の太陽光発電システムでクリーンな暮らしを実現
2. FG Home IoTでワンランク上の生活を実現
3. 顔認証システムでオートロック解除&エレベーターも顔認証で非接触昇降
4. 衛星通信Wi-Fiで災害時でも変わらない生活
5. DDHBOXでサイバーセキュリティ対策
6. 賃貸物件の新たなリーシング手法

通信とエネルギーを通じた
社会課題解決型企业実現のための
一つのアプローチと位置づけ



<物件概要>

- ・建物名称：Reunir Gracias川口
(レユニールグラシアス カワグチ)
- ・物件URL：
<https://reunirgracias-kawaguchi.iot-mansion.jp/>
- ・所在地：埼玉県川口市仲町10番33号
- ・総戸数：12世帯
- ・竣工：2022年3月18日

株式会社ナチュラニクスとの業務提携および 転換社債型新株予約権付社債の引受を行う

< ナチュラニクスの取り組み >

環境負荷の低減を可能とする電動モビリティの普及を促進させるため、世界で初めて3分で充電が完了する電動バイクや急速充電を可能とする充電ステーションを実現。アパート・マンション居住者の近距離移動に、ナチュラニクス社が製造する電動バイクと充電ステーションを利用することで、太陽光発電によるエコな電力でバイクの充電を行う。1人当たりが移動に必要なエネルギー量と1日に生成する再生可能エネルギー量のバランスについて検証を進めている。

ナチュラニクスへの成長資金を提供するとともに、
営業企画や販売戦略等の支援を行い
再エネ事業の成長に貢献

再生可能エネルギー（電力）事業のトライアルおよび今後の再エネ事業開発を推進するため、急速充電をはじめとする先進的な技術力・ノウハウをもつナチュラニクスと連携することを目的



ナチュラニクスが開発した「急速充電用バッテリーモジュール」を搭載した電動バイクとオベリスク型急速充電ステーション

神奈川県秦野市役所へ衛星通信Wi-Fi導入



<現状>

- ✓ 現在、市役所では市民向けのフリーWi-Fiを提供中
- ✓ 災害時のBCP対策として衛星を用いたインターネット回線を検討



- 複雑な手順を踏むことなく
簡単に接続できるWi-FiのBCP対策へのニーズ拡大
- 災害時に利用できる市民向けフリーWi-Fiの構築

衛星通信Wi-Fi



- 当社提供のWi-FiNex、FGN1300wをCosmicWi-Fiに接続
- フリーWi-Fi使用者は所有端末から本人認証でスムーズな接続が可能

BCP対応衛星通信Wi-Fiの 公的機関導入のモデルケース



- 導入先名：秦野市市役所本庁
- 設置台数：CosmicWi-Fi アクセスポイント4台
- 2022年3月末までに設置完了予定

ホームユース：東洋大学学生寮に導入決定

学校法人 東洋大学の4学生寮 計579戸にレジデンスWi-Fiの導入決定

東洋大学

- ✓ コロナによる影響で、非対面(オンライン)授業を導入
- ✓ 使用者の増加に伴い通信環境の再構築を検討
- ✓ 通信環境の改善、入寮者対応業務の負担削減ニーズ拡大



- ✓ 最新規格Wi-Fi6でのサービス提供
- ✓ 自社正社員によるサポートセンターの4ヵ国語対応
- ✓ 無償保守、メンテナンス、アップグレード補償
- ✓ 自社製品開発によるコストパフォーマンスの高さ
- ✓ 他大学への導入実績



- 大学名：学校法人 東洋大学
- 導入対象学生寮総戸数：579戸
 - ・ [新築]川越体育会合宿所F棟 72戸
 - ・ [新築]AI-House HUB4 354戸
 - ・ [既存]アスリートビレッジ棟140戸 (292箇所)
 - ・ [既存]相撲部合宿所 13戸
- Wi-Fiシステム総提供箇所：731箇所

レジデンスWi-Fiの向け先拡大に注力
新/既築アパートから
より多様なレジデンス施設へ



ご視聴ありがとうございました。

< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

株式会社ファイバークート
経営企画本部 経営企画部 IRチーム
メールアドレス：fgir@fibergate.co.jp